

熊本県の平成27年度温室効果ガス総排出量について

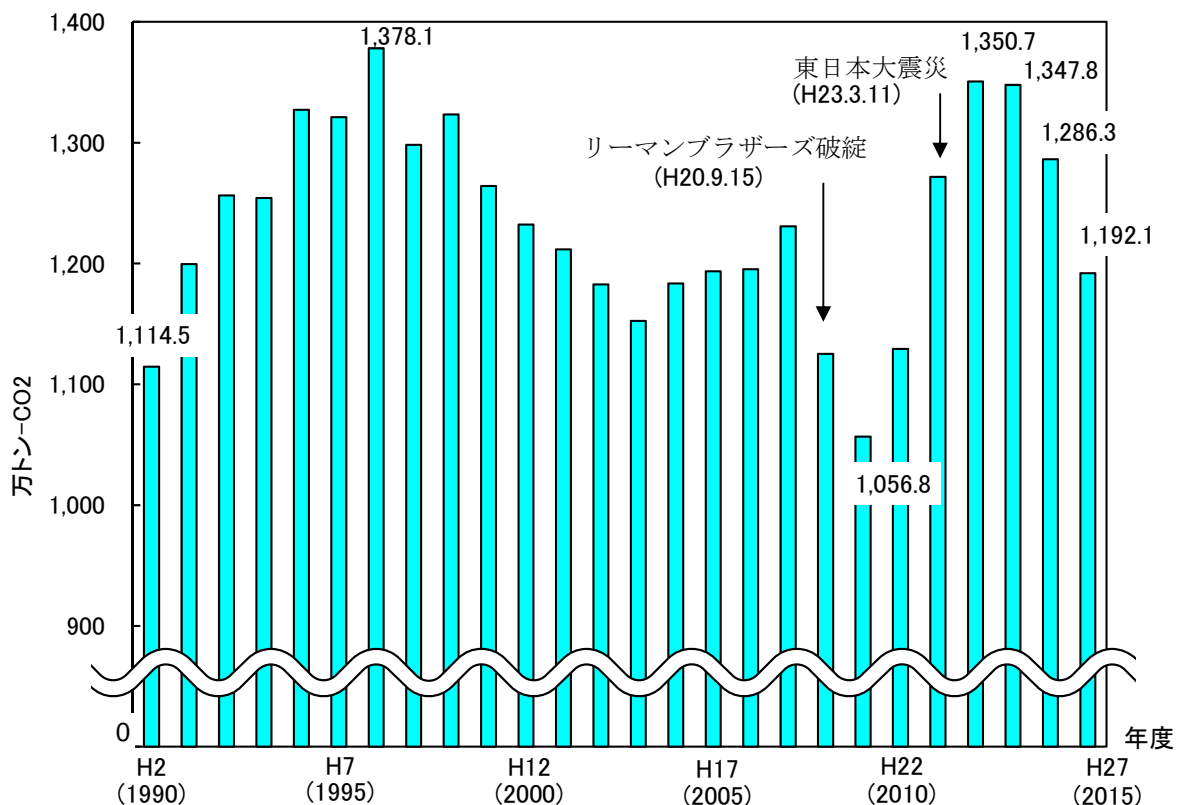
熊本県の平成27(2015)年度温室効果ガス総排出量について、以下のとおり算定しましたのでお知らせします。

1 温室効果ガス総排出量について

熊本県の平成27(2015)年度の総排出量は、1,192万1千t-CO₂であり、前年度比7.3%減、平成25(2013)年度比11.6%減となり、3年連続で総排出量は減少しました(図1)。

これは、国や電力会社の要請を受けた節電取組や、再生可能エネルギーの導入増加等に伴う電力排出係数の低下によるものと考えられます。

図1 温室効果ガス総排出量の推移



2 部門別の温室効果ガス排出量について

部門別の内訳は、産業部門が3割以上を占め最も多く、次いで運輸、家庭、業務部門となっています(図2)。

また、前年度比では、産業部門が7.3%減、運輸部門が3.5%増、家庭部門が14.2%減、業務部門が15.0%減となっています(図3)。

図2 部門別内訳

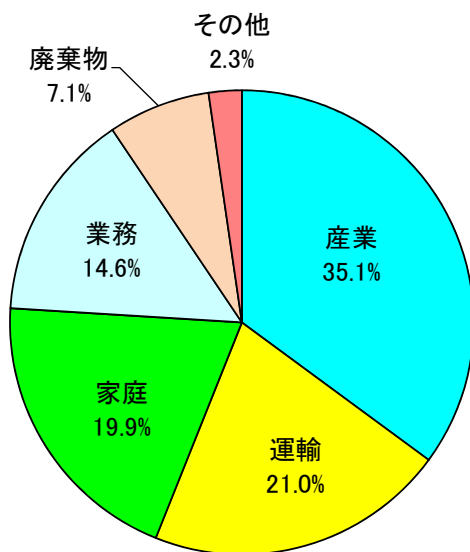


図3 部門別排出量の推移

